

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	学校・産業保健活動論
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	学校保健概論 専任教員 阿部 晶子 (12 時間) 学校保健活動の実際 外部講師 湯田 厚子 (2 時間) 産業保健概論 専任教員 結城 利佳 (10 時間) 産業保健活動の実際 法人講師 佐藤 正基 (2 時間) 健康支援活動の実際 外部講師 佐藤 美恵 (2 時間)		
講師の実務研修	阿部：産業保健師として8年、保健師として星総合病院に9年 平田：看護師として星総合病院に5年		
学習目標	I. 学校保健 1. 学校保健の意義とシステムについて理解できる 2. 学齢期の発育発達課題と健康問題について考えられる 3. 学校保健活動の具体的内容について理解できる 4. 養護教諭の役割について理解できる II. 産業保健 1. 産業保健の意義とシステムについて理解できる 2. 社会情勢の変化に伴う労働者の健康課題について理解できる 3. 産業保健活動の具体的内容について理解できる		
成績評価方法	筆記試験 学校保健 阿部 50 点・産業保健 結城 50 点 合計 100 点 出席状況、授業態度等も評価に含む 再試験を行う場合の試験範囲は、単位に含まれる科目すべてが対象となる。		
使用テキスト	≪学校保健≫≪産業保健≫ 保健学講座3 公衆衛生看護活動展開論：メチカルソド 社 公衆衛生マニュアル 2023 : 南山堂		
参考文献	国民衛生の動向		
履修上の留意	授業準備として、教科書をよく読んでおくこと。		
講師からのメッセージ	看護の対象は、病院の中だけではなくありません。学校には子ども達の健康管理をする養護教諭がいます。また、企業にも従業員の健康管理をしている保健師・看護師がいます。この講義は9・10月の学校・産業実習につながります。対象の発達課題や現代の社会情勢など含めて、保健活動のあり方を考えて行きましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	学校保健の概要	学校保健・看護の理念と目的 学校環境管理、学校安全・危機管理	講義	阿部
2	2	学校保健の歴史的変遷	学校保健・看護の歴史と現状	講義	阿部
3	2	学校法規と安全管理	保健室の役割、養護教諭の資質	講義	阿部
4	2	学校保健システム	学校保健領域における地域連携	講義	阿部
5	2	学校保健活動の内容①	学齢期の健康生活と健康状況	講義	阿部
6	2	学校保健活動の内容②	学齢期の健康生活と健康状況	講義	阿部
7	2	養護教諭の活動の実際	学校における養護教諭の活動の実際	講義	湯田
8	2	産業保健活動の位置づけ	産業保健の意義と目的 産業保健の制度としくみ	講義	結城
9	2	産業保健の歴史的変遷と 看護職の役割	欧米及び我が国の産業保健の歴史 看護職の役割と職務	講義	結城
10	2	労働衛生の変遷と動向	我が国の労働衛生の実態と動向	講義	結城
11	2	労働衛生に関する法令	労働衛生に関する法令 健康診断の種類と展開	講義	結城
12	2	健康課題への対策と支援	職業性疾病・作業関連疾患予防 過重労働・メンタルヘルス 健康リスクを持つ労働者への支援 健康増進対策	講義	結城
13	2	健康支援活動の実際	産業保健現場における健康支援の実際	講義	佐藤 (美)
14	2	産業保健活動の実際	事例展開	講義	佐藤 (正)
15	2	評価	筆記試験		